

## 第11回 多摩市自治推進委員会 要点記録

- 1 日時：平成30年3月15日（木）午後6時から午後8時
- 2 場所：多摩市役所3階 特別会議室
- 3 出席委員：和田委員長、西川副委員長、高澤委員、小城委員、富田委員
- 4 欠席委員：島野委員
- 5 議事：報告書に関する検討について

### 1 開会

委員長 第11回自治推進委員会を開催する。

### 2 議事

委員長 本日の配布資料について、事務局より説明をお願いしたい。

資料1、参考資料1、2に基づき、事務局から内容について説明を行った。

本日は、これまでの議論を踏まえ、成果物の内容について議論していく。

まず始めに成果物の分量について、何か意見はございますか。

委員 団体向けの提案書については、文章にしたら短い場合でも、イラスト等で表現していくとすると、ある程度分量が増えることが想定される。

委員 文章は長くなると読まれなくなってしまうので、要点を掴んで作成すれば良いと思う。

委員長 市への報告書の本文に関しては、主に文章で記述して、団体向けの提案書はイラスト等をメインにわかりやすくまとめることができたら良い。

委員 アンケートの結果において、顕著に傾向が表われているものや、少数意見でも興味深い意見等を取り上げて、そこからわかることをまとめるのが良いのではないか。

委員 アンケートの結果から見える、団体運営の問題点や課題を解決するための提案を中心に記載していきたい。アンケートの結果を提案の根拠としてしっかり示すことで、提案の説得力が増すと思う。アンケートの結果を抜粋して、提案の記載のそばにグラフ等で示すのも良いかもしれない。

また、掲載の順番についても、読んでいただきやすいよう提案を最初に掲載し、その後ろにアンケート結果を示せば良いのではないか。

委員長 報告書全体の掲載内容の流れについては、今期の委員会での取り組みについて記載して、その後に団体への提案を記載するという流れに出来れば良いと思う。また、報告書全体の分量については今までの議論から考えると50ページ程度の分量で良いと思うが、内容に応じてページ数の前後はあると思われる。例えば、提案をより伝わりやすい形とするために、アンケート結果の掲載方法は工夫する必要があると思う。

市への報告書の内容について、何か意見はございますか。

委員 資料1における「1. はじめに」において、今期の自治推進委員会では、課題を見つけることから始めた、という記載が必要だと思う。

- 委員長 「1. はじめに」の中に、現状を入れておいた方が良いと思う。
- 委員 現状を記載して、現状から見える課題を記載することで、それぞれの団体が課題解決のために何をすべきか、ということを示すことができると思う。  
また、今期の委員会で取り組んできたことを示していけば、おのずと上記のような流れの報告書となるはずである。
- 副委員長 委員会として何を現状として考えたのかを記載し、アンケートはその現状から見える仮説の裏付けとなるものになるはずであるので、その流れで記載ができれば良いのではないかと思います。
- 委員長 それでは団体向けの提案書について、何か意見はございますか。
- 委員 ぱっと見て書いてある内容がわかるように、見出しを工夫した方が良い。忙しい人にとって冊子の類のものは、なかなか内容をじっくり読む事ができないと思う。
- 副委員長 データ等の数字とセリフで示していけば、より説得力のあるものになって、読んでいただけると思う。例えば自治会について、「入りにくい」等実際にアンケートの結果で示されているようなことをセリフとして載せ、加えてデータで示すと、読んだ人にとってより効果的な内容になると思う。  
また、自治会に参加すると役員がまわってくるので参加したくない、と言っている人に対しても、参加して楽しいと思える仕組みがあれば参加のハードルが下がると思うので、各団体がそのような仕組みをどのようにして作っていくかのポイントを示すことができれば良いと思う。
- 委員 団体向けの成果物についても、提案の部分が重要になると思うので、提案の部分をしっかりと記載していきたい。
- 委員長 それでは、本日の議論内容を反映した成果物の案を、次回委員会で確認したい。

### 3 その他

- 企画課 次回、第12回自治推進委員会の場所や開始時間については後日連絡する。

### 4 閉会